歩行車「エボリューション ウォーカー XP ミニ」

取扱説明書

対人賠償責任保険付
製 品 安 全 協 会

安全性を重視したSGマーク付きの製品です。

財団法人製品安全協会が安全な製品として必要な基準作りをし、
その基準に適合した商品にのみこのマークを表示しています。

ご使用になる前に必ずお読みください。またこの取扱説明書は大切に保管してください。

⚠ 警　告

- ご使用前は各部を点検し、特に左右両輪にハンドブレーキが確実に効くかどうか、必ず確認してください。また、パーキングブレーキのかかり具合と解除機能を必ず確かめてください。（4ページ参照）パーキングブレーキが効かない、ゆるい場合は使用をただちに中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 座席を使用する場合は、必ずパーキングブレーキを左右両輪にかけてください。また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 本製品は車椅子ではありません。人を乗せたままで移動しないでください。
- 座席の上に乗って立ち上がらないでください。また、バスケット内に乳幼児を乗せたり、座席に人を乗せたまま移動しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 使用される場所に十分注意してください。
  凹凸、車道と歩道、踏み切り、エレベーターの出入り口などの段差や溝、エスカレーター、坂道および表面が滑りやすいところで使用される時は特にご注意ください。また、交通量の多いところ、混雑しているところでも十分注意してください。
- 夜間および急勾配の坂道、また、傾斜地（車体が斜めになっての走行）では大変危険ですから使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 歩行時は必ず両手でハンドルグリップを握ってご使用ください。ハンドルグリップ以外の部分（例えば背もたれ）を持って歩行しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 片方のハンドル部分に極端に荷重をかけると左右のバランスがくずれて転倒する恐れがありますので、十分注意してください。また、片方のブレーキだけを握ったり、片方の握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒する恐れがあります。必ず両手でハンドブレーキをかけ、左右両輪に同時に同じ力をかけてご使用ください。
- バスケットの最大積載量（5kg）を守ってご使用ください。過度の荷物は歩行中のバランスをくずします。転倒してケガをする恐れがあります。
- 最大使用者体重（100kg）を守ってご使用ください。

⚠ 安全上のご注意

ご使用になる前に

- 左脚と右脚が完全に開き、しっかりと固定されているかどうか確認してください。
- 各部のネジ類のゆるみがないか必ずチェックしてください。
- 組立および調節は2～4ページの内容に従って確実に行ってください。
- タイヤおよびブレーキの摩耗がないかを定期的に保守・点検し、必要に応じて交換等を行ってください。（お買い上げの販売店にご相談ください。）

この度は歩行車「エボリューション ウォーカー XP ミニ」をお買い上げ頂きありがとうございます。
正しくご使用頂き、お役にたちますようこの説明書をよくお読みください。

■各部の名称

①ハンドルグリップ
②ブレーキレバー
③クッション付き背もたれ
④折りたたみハンドル
⑤座席
⑥バスケット
⑦キャスター
⑧前フォーク
⑨高さ調節ノブ／ボルト
⑩キャスターカバー
⑪後フォーク
⑫本体フレームパイプ

■セット内容

カートンを開けたら、以下のものが入っていることをご確認ください。

●本体………………………………………………………（1 台）

〈付属品〉

●クッション付き背もたれ……………………（1 個）
●バスケット ………………………………………（1 個）
●減速ブレーキ ……………………………………（2 個）
●杖ホルダー ………………………………………（1 組）

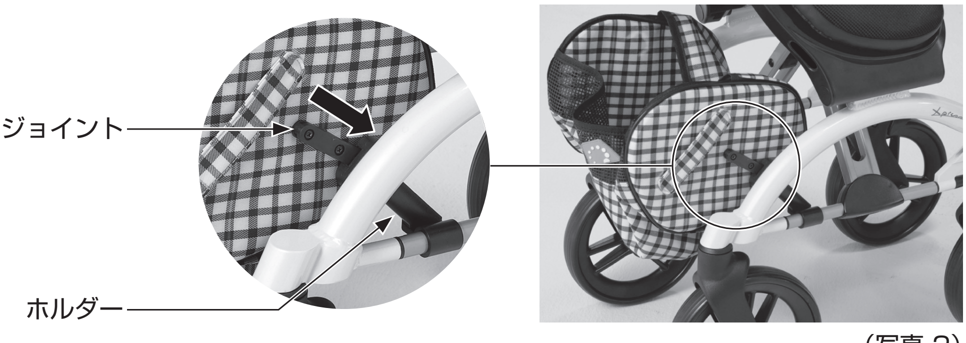
■組み立て方法

1 バスケットを本体に取り付けます。
①ハンドルグリップを持ち左右に本体を少し開きます。（写真-1）

（写真-1）

②バスケット左右側面にあるジョイント部を本体ホルダーに“カチッ”と音がするまで差し込み、固定されたことを確認してください。（写真 -2)

（注） 本体を完全に広げてしまうとバスケットの取り付けができません。少し開いた状態で取り付けてください。



（写真-2）

2 座席を押し下げ、左脚と右脚を完全に広げ固定します。（写真-3）

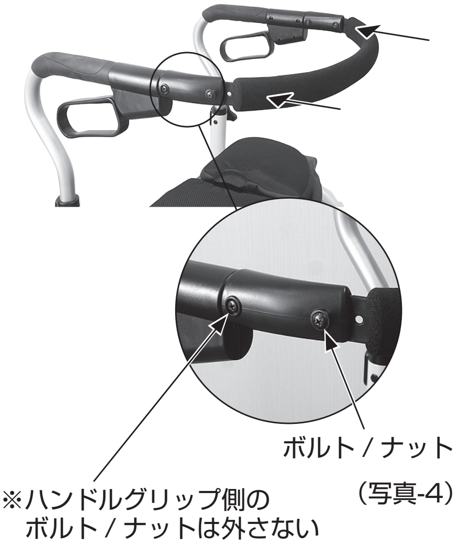
（写真-3）

3 クッション付き背もたれを本体に取り付けます。
左右のハンドル先端部のボルト / ナット（各１ヶ所）を外しクッション付き背もたれを差し込みます。（写真-4）

（注 1） ハンドルグリップ側のボルト / ナットは外さないでください。

（注 2） クッション付き背もたれは本体奥まで差し込んでください。

クッション付き背もたれの調節穴とハンドル先端部の穴の位置をきちんと合わせボルト / ナットでしっかりと締めつけて固定します。



（写真-4）

■高さ調節

ハンドルを使用者に適した高さに調節します。（４段階）

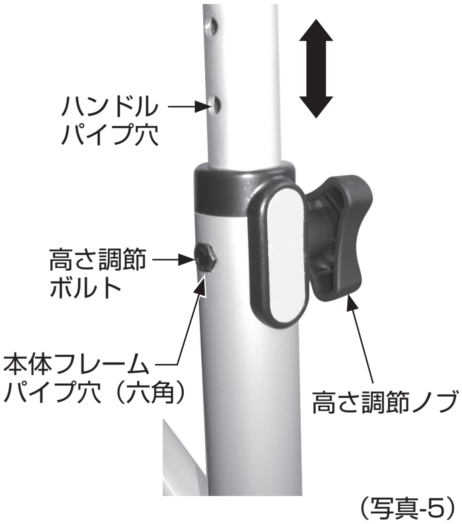
（注） 高さ調節する前に、必ずパーキングブレーキが解除されているか確認してください。
パーキングブレーキがかかった状態で、無理に高さを調節をしようとすると、ハンドル内部が破損する場合があります。

1 左右の高さ調節ノブを反時計まわりに回し、取り外します。

2 ハンドルパイプを引き上げて高さを調節してください。
この時ハンドルパイプ穴と本体フレームパイプの穴（六角）の位置を合わせてください。（写真-5）

3 高さ調節ボルトを本体フレームパイプの内側の穴から差し込み、外側から高さ調節ノブで時計まわりに回し、しっかりと締めつけます。
この時、左右のハンドル高さが同じになっているかを確認してください。

（注） 差し込んだ高さ調節ボルトの頭（六角）が本体フレームパイプの穴（六角）にしっかりとはまっているかを確認してください。



（写真-5）

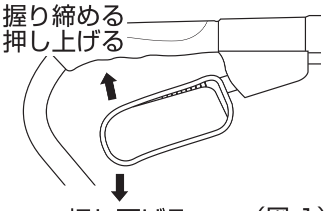
■ブレーキの操作および調整方法

ハンドブレーキの操作

自転車のハンドブレーキを使う要領で、ハンドルグリップとブレーキレバーを同時に握り締めるとブレーキがかかります。歩く時はブレーキレバーから手を放します。
ブレーキをかける時は、両手で左右同時にゆっくり適度に握ってください。（図-1）

パーキングブレーキの操作

左右両方のブレーキレバーを押し下げるとパーキングブレーキがかかります。パーキングブレーキを解除する時はハンドルとブレーキレバーをもう一度握り締めます。
またはブレーキレバーを押し上げます。（図-1）



（図-1）

ブレーキの調整

ブレーキの効き具合を確認してください。ブレーキの効き具合はブレーキシューの位置で調整することができます。

①後フォークの前側からプラスネジ２本をはずしキャスターカバーを取り外します。（写真-6）

②六角レンチでネジをゆるめ、ブレーキシューの位置を下げるとブレーキの効きが強くなります。（写真-7）
調整後、ハンドブレーキ、パーキングブレーキが左右ともに確実に効くか確認してください。

（写真-6）

（写真-7）

■座席の使用方法

座席に座る場合は、まず左右のパーキングブレーキをかけ、動かないことを確認のうえ、ゆっくりと後ろ向きに腰掛けてください。

■本体の折りたたみ

①本体を折りたたむ時は、バスケットの中に入っているものを取り出してください。

②座席中央の折りたたみハンドルを持ち、引き上げて左右の脚を閉じるようにして折りたたんでください。（写真-8）

（写真-8）

対人賠償責任保険付
製 品 安 全 協 会

SGマーク

製品安全協会が定めた認定基準に合格したことを示し、
万一製品の欠陥による人身事故が生じた場合、
賠償措置がとられます。

【商品仕様】

最大使用者体重 100kg　　最大積載量 バスケット：5kg

品　　名	エボリューション ウォーカー XP ミニ	寸　法	●高さ……72.5 ～ 80cm ●横幅……51cm ●奥行……62.8cm ●座面高……43.7cm ●座席サイズ……40.5 × 19.5cm ●キャスター径……20cm ●折りたたみ時幅……26cm
商品番号	チョコレートブラウン　117701 ルビーレッド　117702		
重　　量	7.35kg		

商品改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。

ご使用前のチェックリスト

安心してご使用頂くために、定期的にこの点検表にそって各部を点検し、
修理等が必要な場合はお買い上げになった販売店にご相談ください。

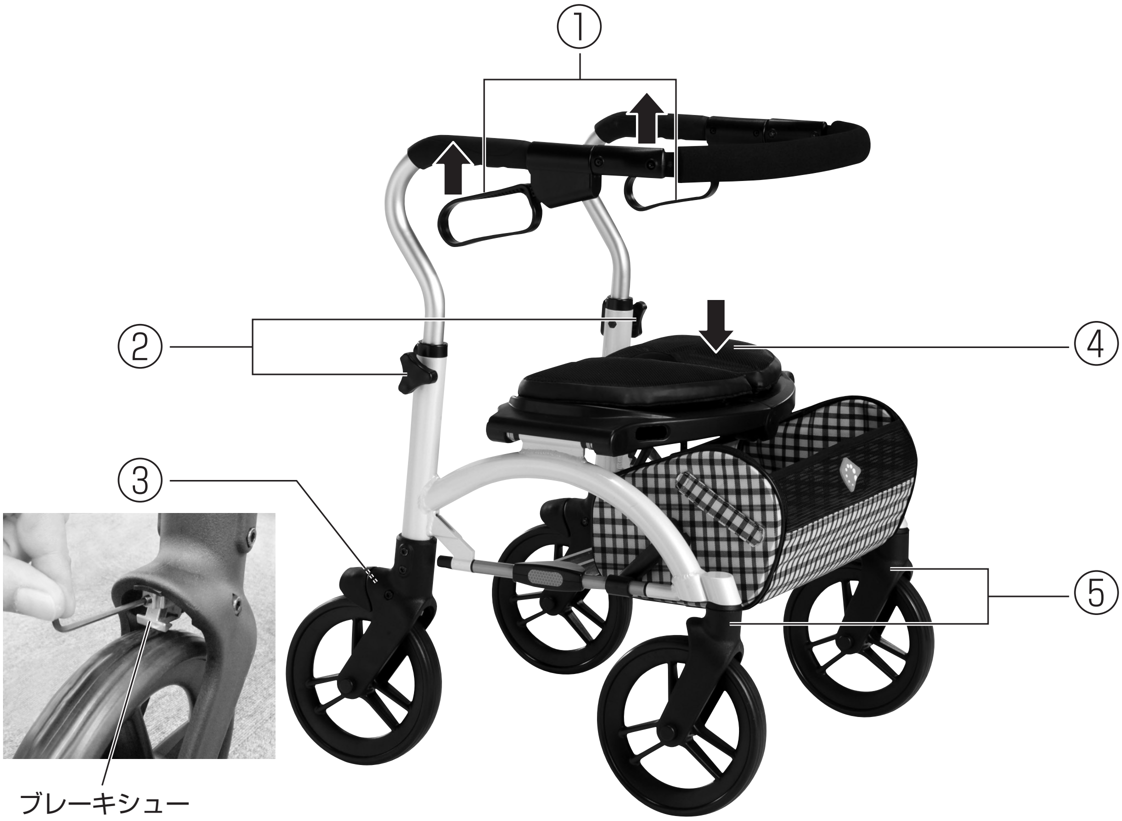
チェックリスト		
組み立て	組み立てや折りたたみがスムーズに出来るか	
ハンドル	ハンドルにゆるみやガタツキがないか	
	スムーズに操作することが出来るか	
	左右の高さは同じか	
ブレーキレバー	ハンドブレーキは左右ともに確実に効くか	
	パーキングブレーキは左右ともに確実に効くか	
各部のボルト	高さ調節ノブ／ボルトは確実に締め付けているか	
	各部のボルト、ナットにゆるみはないか	
	各部のボルト、ナットはなくなっていないか	
前後のキャスター	摩耗や亀裂はないか	
	動作時にきしみ音や異常な音はしないか	
前フォーク（左右）	スムーズに回転するか	
	前フォーク部にガタツキがないか	

【お手入れのしかた】

- 本製品は清掃して清潔を保ってください。
- 適度にうすめた中性洗剤をスポンジかやわらかい布に含ませて汚れをきれいに拭き取ってください。
- 水で洗剤を流し、陰干しにするか、乾いた布できれいに拭き取ってください。
- タワシや磨き粉、研磨剤入りスポンジなどは使用しないでください。
  （塗装がはげて、サビ、変色、劣化の原因となります。）
- シンナー、クレゾール塩素系洗剤などは使用しないでください。
  （プラスチックが劣化または破損してケガの原因となることがあります。）
- 保管時は直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
  （サビ、変色等各部の劣化の原因となることがあります。）

安全にご使用頂くために以下の事柄を再度確認してください。

●キャスターが水に濡れるとブレーキがすべり、停止しない場合があります。
　特に水たまりや、雨の日はご使用にならないでください。
●特に小さいお子様がいるご家庭では指・腕・頭などをはさんだりしないようご注意ください。



①ブレーキは必ず両手で左右同時に同じ力をかけてご使用ください。
片方のブレーキレバーだけを握ったり、握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒してケガをする恐れがあります。

②高さ調節ノブは外側にくるように取り付けてください。また、確実に締めつけてあることを確認してください。

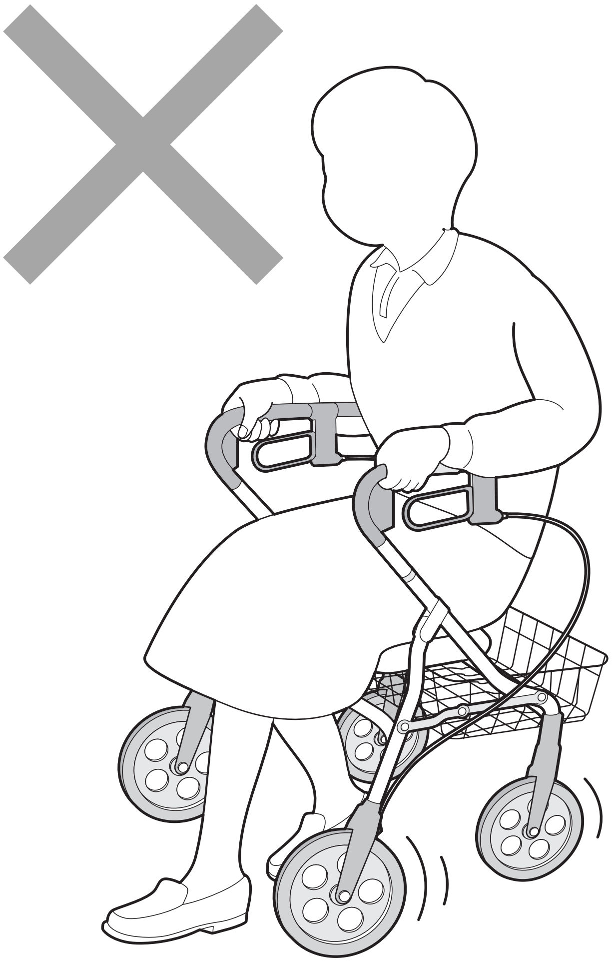
③ブレーキシューとキャスターのすき間はブレーキの効き具合を確かめながら調整してください。

④左右の脚を確実に開いてください。
完全に開くまで、座席を上から押してください。

⑤左右の前フォークがスムーズに回転するか、ガタツキがないかを確認してください。

⚠ 危ない使い方は絶対にしないでください。

⚠ 車椅子のような使い方はしない。



※イラストは本製品とは異なります。

■座席に座ったまま脚で漕ぐなどして移動しないでください。
　また、人を乗せたままで移動しないでください。

■座席を使用する場合は、必ずパーキングブレーキを左右両輪にかけてください。
　また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

■座席の上に乗って立ち上がらないでください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書･本体警告ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   （イ）本書のご提示がない場合。
   （ロ）本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   （ハ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   （ニ）お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
   （ホ）火災・公害および地震・雷・風水害その他天災地変などの、外部に原因がある故障・損傷。
   （ヘ）以下の消耗部品については無料修理の適用外です。
   - キャスター
   - ブレーキワイヤー
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

★保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買い上げの販売店または、弊社にお問い合わせください。

修理メモ

〈輸入・販売元〉

株式会社 竹虎®
ヒューマンケア事業部

〒246-0001 神奈川県横浜市瀬谷区卸本町9279-69
商品に関するお問い合わせ
受付時間／平日9:00～17:00
無料通話 0120-798-777
URL http://taketora-web.com/ E-mail info@taketora-web.com

〈製造元〉 Evolution Technologies Inc. Canada (Made in China)

AE-05